

# フジバカマ

【 *Eupatorium japonicum* 】

科名 キク科

属名 ヒヨドリバナ属

## 薬効・用途

全草（蘭草 ランソウ）は血糖降下作用、利尿作用があるとされ、利尿、解熱、通経薬として糖尿病、浮腫、月経不順に用いられる。また、神経痛、皮膚のかゆみなどに浴湯料として用いられる。



・花期：8～9月

## 備考

多年草。本州の関東地方以西、四国、九州、朝鮮半島・中国に分布する。秋の七草の一つ。和名は藤色の筒状の花を袴に見立てて名づけられた。生の植物体に香りは無いが乾燥させるとクマリン配糖体が分解してオルトクマリン酸となり桜餅のような香りがする。両性花。